

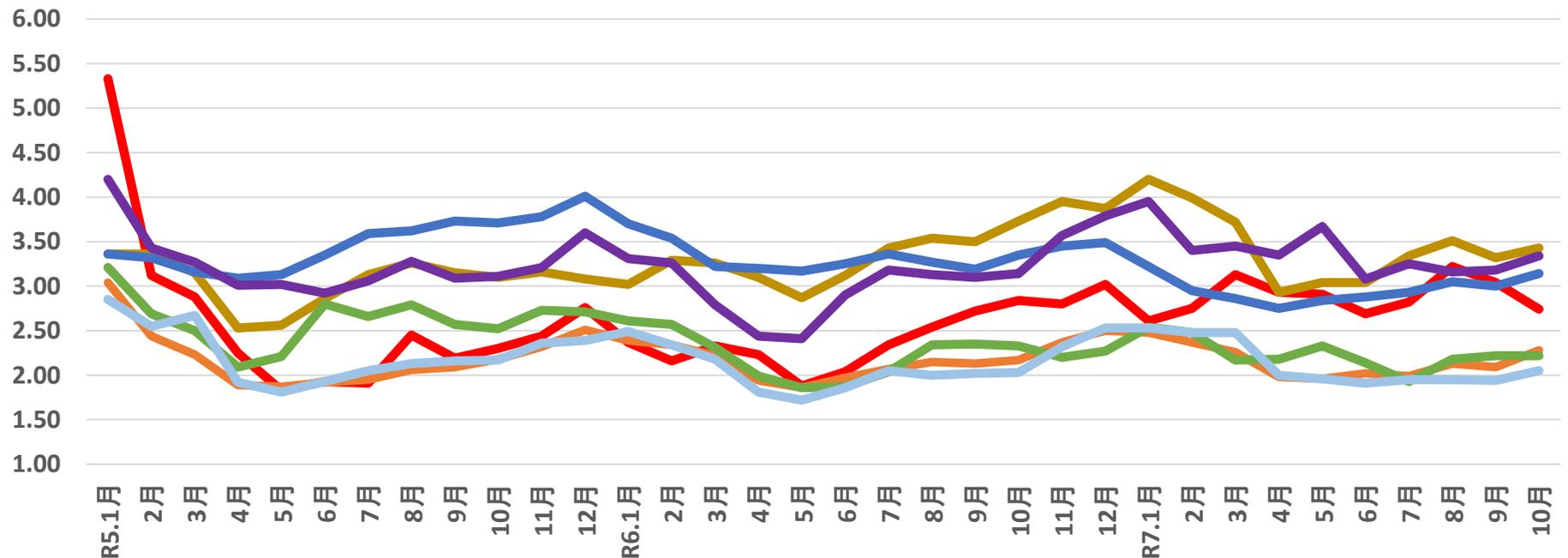
# 社会福祉分野における 人材確保の取組みについて

令和8年(2026年)1月28日

# 1 現 状

○ 県内の医療・社会福祉分野における過去3年間の求人倍率（求人数／求職者数）は、概ね2倍以上で推移しており、特に介護サービス職業、保健医療サービス職業、医療技術者などが高く推移

医療・社会福祉分野における求人倍率の推移（県内）



— 医師・歯科医師、獣医師、薬剤師

— 保健師、助産師、看護師

— 医療技術者（診療放射線技師、理学療法士、歯科衛生士等）

— その他の保健医療（栄養士、あはき・柔整等）

— 社会福祉専門職業（福祉施設専門員、保育士等）

— 介護サービス職業（介護職員、訪問介護従事者等）

— 保健医療サービス職業（看護・歯科助手等）

出典：熊本労働局 職業別常用有効求人・求職・求人倍率より作成

## (参考) 「くまもとで働こう」推進本部会議について

- 各産業で深刻な人手不足の状況にある中、県内における産業人材の確保・育成に向け、庁内関係部局による連携体制を構築し、課題解決に向けた取組みを進めるため、令和6年8月に「くまもとで働こう」推進本部を設置
- 新規学卒者等の「県内定着」や、教育機関と連携した「人材育成」、DX等による「生産性向上」、更には「働きやすい職場環境づくり」など、熊本の活力の前提となる人材の確保・育成を推進

### 「くまもとで働こう」推進本部

#### 【取組みテーマⅠ：県内定着】

- ・ 県内の各産業分野や県内企業で働くことの魅力の発信
- ・ 新規学卒者等の求職者が各産業分野の業務内容を知り、体験できる機会や、県内事業者と出会い、マッチングする機会の創出
- ・ U I J ターン就職の促進

#### 【取組みテーマⅡ：人材育成】

- ・ 地域（産学官）と連携したキャリア教育の充実
- ・ 各教育機関、職業訓練、人材研修等を通じた産業人材の育成、キャリア形成やリスキリングの支援

#### 【取組みテーマⅢ：生産性向上】

- ・ デジタル化やICT活用を進める事業者に対する、人材育成面及び資金面での支援や、活用事例などの有益な情報の提供

#### 【取組みテーマⅣ：働きやすい職場環境づくり】

- ・ 多様な人材が活躍し、若者や女性、高齢者、障がい者等、誰もが働きやすい職場環境づくりを進める事業者の取組みを広く発信するとともに、その取組みを支援

## 2 令和7年度の取組みの進捗状況及び次年度の取組み・施策の方向性①

### I 県内定着の取組み

#### <令和7年度の取組みの進捗状況>

##### ○ 福祉人材緊急確保事業（45百万円）

県福祉人材・研修センターにおいて福祉人材に関する出前講座、職場体験のマッチング、介護の入門セミナー、専門職員による求人開拓や面接会等を実施

- ▶ 出前講座(小中高生対象):14回
- 職場体験:延べ17名参加
- 福祉の就職総合フェア(6月):約200名参加(福祉系高校の生徒等)



##### ○ 介護人材確保啓発事業（1百万円）

「介護の日（11月11日）」に併せた啓発イベントとして「高校生による福祉体験発表」のほか、一般社団法人 KAIGO PRIDE と連携して作成した魅力発信動画の上映、クイズ介護甲子園、最新介護ロボットの展示・体験等を実施

- ▶ 令和7年11月9日（日）来場者 294名



##### ○ 介護福祉士修学資金等貸付事業費補助（1億70百万円）

熊本県社会福祉協議会が行う介護福祉士の資格取得を目指す学生（養成施設）への修学資金貸付の貸付原資等の助成

- ▶ R7年度 貸付決定者数：145名、貸付決定額：76,926千円

##### ○ 福祉系高校修学資金等貸付事業費補助（13百万円）

熊本県社会福祉協議会が行う福祉系高校生への修学資金貸付の貸付原資等の助成

- ▶ R7年度 貸付決定者数：13名、貸付決定額：3,470千円

##### ○ 保育士人材確保事業（11百万円）

・保育士・保育所支援センターと連携した効果的な広報実施や、潜在保育士の掘り起こしに向けた保育士データベースの作成  
・中高生等を対象に保育士の魅力発信事業を行う保育士養成施設（大学等）への補助を実施

- ▶ SNSによる保育の魅力発信動画の配信開始、保育士データベースの作成に着手

##### ○ 看護学生等の県内定着促進事業（63百万円）

・中高生を対象に、県内の医療機関及び看護師等学校養成所において、一日看護体験及び一日看護学生体験を実施  
・看護職による中高生や進路指導教員への出前講座  
・県内対象施設で5年間従事すれば返還免除される熊本県看護師等修学資金貸与制度による看護学生への修学資金貸与

- ▶ 一日看護体験：38か所 延べ455人参加
- 一日看護学生体験：10か所 延べ161人参加
- 出前講座：8か所 延べ120人参加
- 看護師等修学資金：153人に貸与

#### <次年度の取組み・施策の方向性>

- ・高齢者、若者、外国人等の多様な人材の参入促進や、潜在的有資格者の掘り起こしを進めるとともに、小・中学生が福祉・介護・医療分野の職業に触れる機会の創出のため、「地域学校協働活動」への関係団体の参画を推進する。

## 2 令和7年度の取組みの進捗状況及び次年度の取組み・施策の方向性②

### II 人材育成の取組み

#### <令和7年度の取組みの進捗状況>

##### ○ 障がい福祉担い手育成・確保事業（7百万円）

強度行動障がい者（自傷・他害）の支援体制充実に向け、令和9年度から県主導で実施する研修の講師を養成。同じ障がいを持つ者同士でサポートを行うためのピアサポーターの養成対象分野を『精神障がい』から『全ての障がい』に拡大

- ▶ （独法）国立のぞみの園が実施する中核的人材養成研修に3名派遣  
ピアサポーターを15名養成予定（R6年度末現在で33名養成）

##### ○ 看護職員確保総合推進事業（79百万円）

新人看護職員研修を実施する病院等の研修責任者等向け研修の実施、大学病院と地域医療拠点病院間での看護職相互派遣研修によるキャリア支援等を実施

- ▶ 新人看護職員研修：研修責任者 18名 教育担当者 37名  
実地指導者 44名 受講  
看護職相互派遣研修：8名参加

#### <次年度の取組み・施策の方向性>

- ・ 強度行動障がい者（自傷・他害）の支援体制充実に向け、令和9年度から県主導で実施できるように引き続き講師養成に努める。
- ・ 高次脳機能障がいの障がい特性に応じた支援が実施できる支援者を養成するため、高次脳機能障がい支援者養成研修を実施予定。
- ・ 医療・福祉分野の各職種に対する人材育成のための研修、復職に向けた研修等を実施し、人材確保やキャリア形成の支援に取り組む。

## 2 令和7年度の取組みの進捗状況及び次年度の取組み・施策の方向性③

### Ⅲ 生産性向上の取組み

#### <令和7年度の取組みの進捗状況>

#### ○ 介護現場の勤務環境改善支援事業（2億9百万円）

- ・介護サービス事業所における業務改善や効率化の取組等をワンストップで支援する総合相談窓口「くまもと介護テクノロジー・業務改善サポートセンター」を設置（令和7年4月30日）
- ▶ 実績（R7.12月末時点）：相談件数：102件、研修会開催：2回、伴走支援：6事業所

- ・介護テクノロジー（ロボット・ICT）の導入に係る経費を助成
- ▶ R7年度（交付決定時点）：69事業所、180,038千円



くまもと介護テクノロジー・業務改善サポートセンター常設展示場



伴走支援の様子

#### ○ 障がい福祉分野のICT・ロボット等導入支援事業（20百万円）

- 業務負担軽減や業務効率化を進め、職場環境の改善に取り組む障害福祉サービス事業所等に対して、ICT・ロボット等の介護テクノロジーを導入する際の経費を助成
- ▶ R7年度：23事業所 19,633千円

#### <次年度の取組み・施策の方向性>

- ・介護事業者への経費助成等による介護テクノロジー（ロボット・ICT）導入・活用を継続して推進する。
- ・介護分野におけるダイバーシティマネジメント※の推進に向けて、研修会や伴走支援等による事業所への好事例横展開、関係機関との連携による元気高齢者等への介護補助業務の情報発信を行う。
- ・引き続き、障害福祉サービス事業所等に対し、介護テクノロジー導入に係る経費を助成し、障がい福祉現場における負担減、業務効率化の推進に取り組む。

※ダイバーシティマネジメント…資格を要する業務と、必ずしも要しない業務に切り分け、後者の業務を細分化することで、障がい者やアクティブシニア等が働きやすい環境を整備するもの。

## 2 令和7年度の取組みの進捗状況及び次年度の取組み・施策の方向性④

### IV 働きやすい職場環境づくりの取組み

#### <令和7年度の取組みの進捗状況>

#### ○ STOP離職！介護職員定着支援事業（9百万円）

介護サービス事業所の管理者等を対象に  
弁護士等によるカスタマーハラスメント  
対策等の研修会開催や個別相談を実施

- ▶ 11月及び12月に研修会を開催（12月末時点）  
個別相談：12件



介護職員定着支援に関する  
研修会の様子

#### ○ 医療従事者勤務環境改善推進事業（94百万円）

- ・ 病院内保育所運営費・施設整備の補助
- ・ 医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりのために行う施設整備  
や業務省力化につながる設備・システム機器等の整備に係る補助
- ・ 医療従事者宿舎施設整備の補助

- ▶ 病院内保育運営費補助：22施設、施設整備補助：8施設

#### <次年度の取組み・施策の方向性>

- ・ 働きやすい職場環境づくりのための補助を継続するとともに、**離職防止を目的としたハラスメント等に係る研修会や個別相談を実施する。**